

取扱説明書

住宅用照明器具（ブラケット）

保管用

施工説明付き

品番 **LB85900**（ホワイト仕上） **LB85901**（バーチ色仕上）
LB85902（ダークブラウン仕上） **LB85903**（ライトナチュラル仕上）

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 ご使用前に「安全上のご注意」（1～2ページ）を必ずお読みください。
 この取扱説明書は大切に保管してください。
 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

■異常を感じた場合は速やかに電源を切る



異常が収まったことを確認し、販売店または別紙で相談窓口へ必ず守るご相談ください。

■ランプは器具表示のものを使用する



間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

必ず守る

■照射物近接限度内にドアの開閉範囲や家具などの可燃物が近づかない状態で使用する



守らないと、照射物の変色・火災のおそれがあります。

必ず守る

■器具を改造したり部品交換をしない



火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

分解禁止

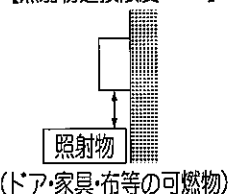
■布や紙などの燃えやすいものをかぶせない



火災のおそれがあります。

禁止

【照射物近接限度60cm】



（ドア・家具・布等の可燃物）



注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。



点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき必ず守る 自主点検してください。

■本体の取り外しは工事店、電器店に依頼する



本体の取り外しには資格が必要です。

必ず守る

■温度の高くなるものを器具の真下に置かない



器具の真下にストーブなどを置かないでください。火災の原因となることがあります。

■ランプを落としたり、傷をつけたり、無理な力をかけたりしない



ランプ破損によるやけど・けがの原因となることがあります。必ず守る

■点灯中や消灯直後のランプやその周辺にさわらない



守らないとやけどの原因となることがあります。

接触禁止

■ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る



通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

必ず守る

■素手や汚れた手袋でランプにふれない



ランプ破損によるやけど・けがの原因となることがあります。

必ず守る

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う



取り付けに不備があると、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

■交流100ボルトで使用する



過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

必ず守る

■器具表示の指定方向に取り付ける



守らないと、火災・落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

■電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む



差し込みが不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

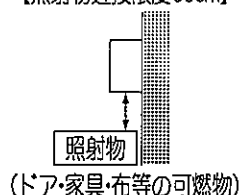
必ず守る

■照射物近接限度内にドアの開閉範囲や家具などの可燃物が近づかない状態で使用する



守らないと、照射物の変色・火災のおそれがあります。【照射物近接限度60cm】

必ず守る



■指定以外の場所に取り付けない



禁止

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

- ・天井面
- ・不安定な壁面
- ・傾斜した壁面
- ・補強のない薄い壁面
(ベニヤ板や石膏ボードなど)

- この器具は壁面取り付け専用です。
- この器具は非防水です。
防湿、防雨型ではありません。

■ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない



禁止

あやまって、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

■メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁をとる



必ず守る

木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付けてください。守らないと、漏電した場合、火災のおそれがあります。

注意

■浴室などの湿気の多い場所や、屋外で使用しない



水ぬれ禁止

この器具は非防水です。火災・感電の原因になることがあります。

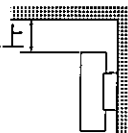
■天井面とは30cm以上離す



必ず守る

被照射面の変色や火災の原因になることがあります。

30cm以上



付属部品の確認

施工する前にまず付属部品をご確認ください

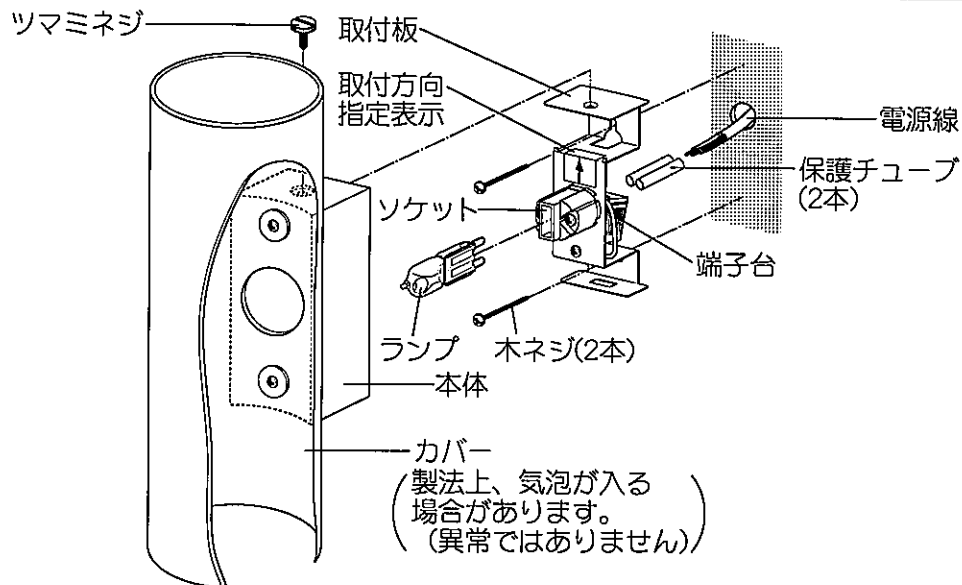


木ネジ(2本)



保護チューブ(2本)

各部のなまえ

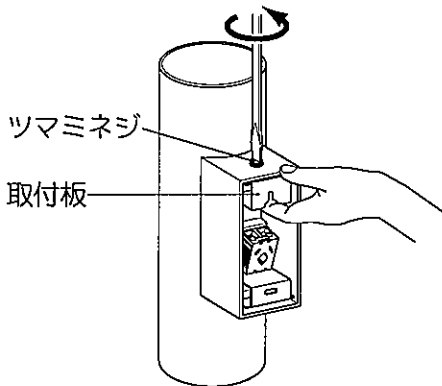


照明器具を取り付ける

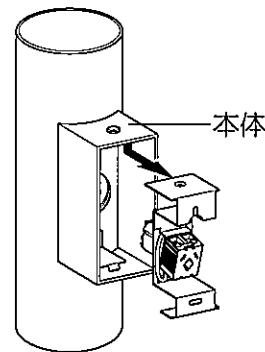
安全のため、電源を切ってから行ってください

1 ツマミネジを外し、取付板を取り外す

① 取付板を支えながら、マイナスドライバー等でツマミネジを外す

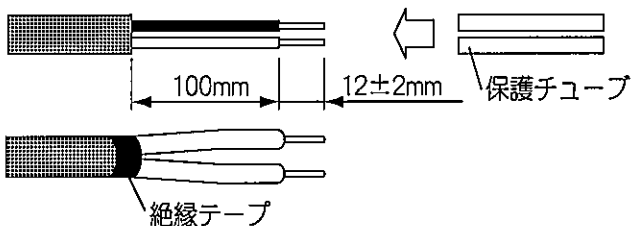


② 取付板を本体下面に下げ、手前にスライドさせて外す



2 電源線に付属の保護チューブ(2本)を差し込む

- ・電源線に保護チューブが通るよう加工する。
- ・保護チューブを必ず電源線に差し込む。
- ・VVF外被と保護チューブの突き当て部は絶縁テープを巻きつける。

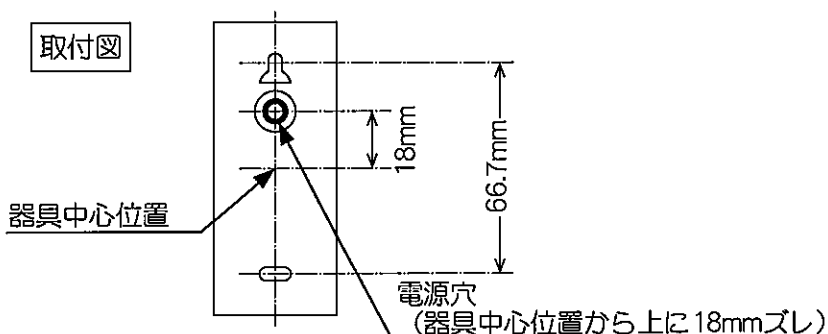


⚠ 警告

- ・保護チューブを切断しないでください
火災・感電のおそれがあります。
- ・保護チューブを必ず電源線に
差し込んでください
取り付けしない場合、火災・感電の
おそれがあります。

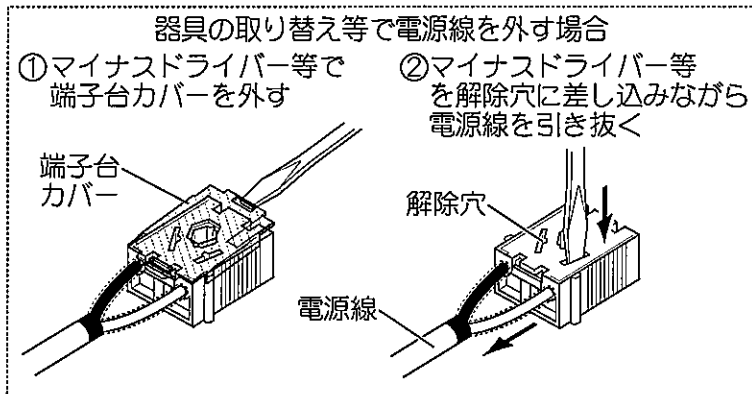
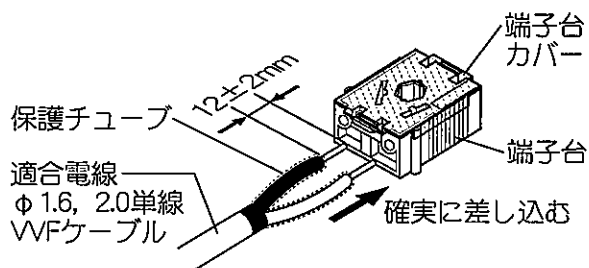
3 取り付け時の確認を行う

- ・電源穴を中心にして取り付けする器具ではありません。
- ・取り付け前に電源穴の位置を確認してください。



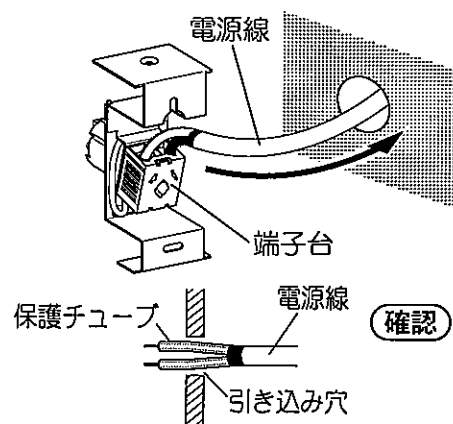
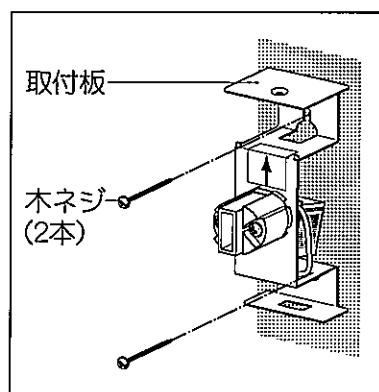
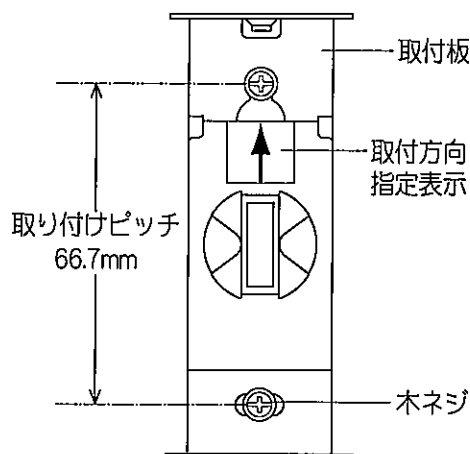
4 端子台に電源線を接続する

- 端子台カバーは、取り外さない。
- 電源線を取り外した場合は、必ず取り付ける。



5 付属の木ネジ(2本)で取付板を取り付ける

- 取付方向指定表示に従って取り付ける。
- 余った電源線を壁内に押し込みながら、取付板を取り付ける。



警告

余った電源線は壁内に押し込んでください
電源線をはさみ込んで器具を取り付けると
火災、感電の原因となります。

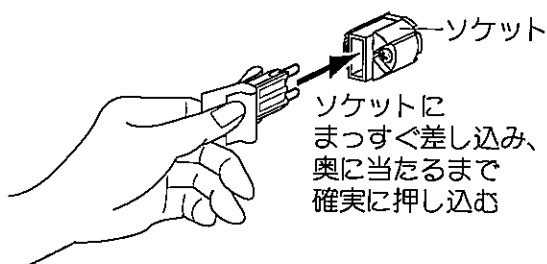


確認

保護チューブは、壁面の電源線の
引き込み穴に入るように
取り付けてください。

6 ソケットにランプを取り付ける

- ランプ取り付けの際、ランプを素手や汚れた手袋で触れない。

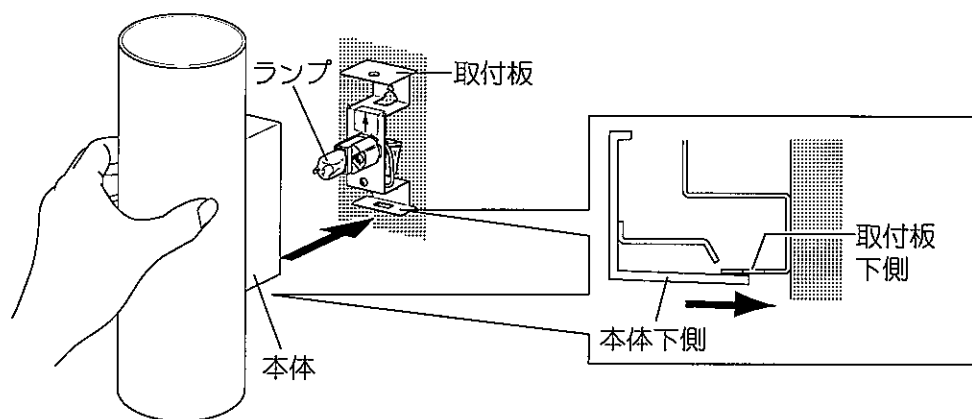


警告

ランプ取り付けの際に素手や
汚れた手袋でランプに触れないでください
ランプの表面に不純物が付着したまま点灯すると、
失透(ガラス結晶構造の変化)によりガラス強度が低下し、
火災、破損、けがの原因となります。

7 取付板に本体を取り付ける

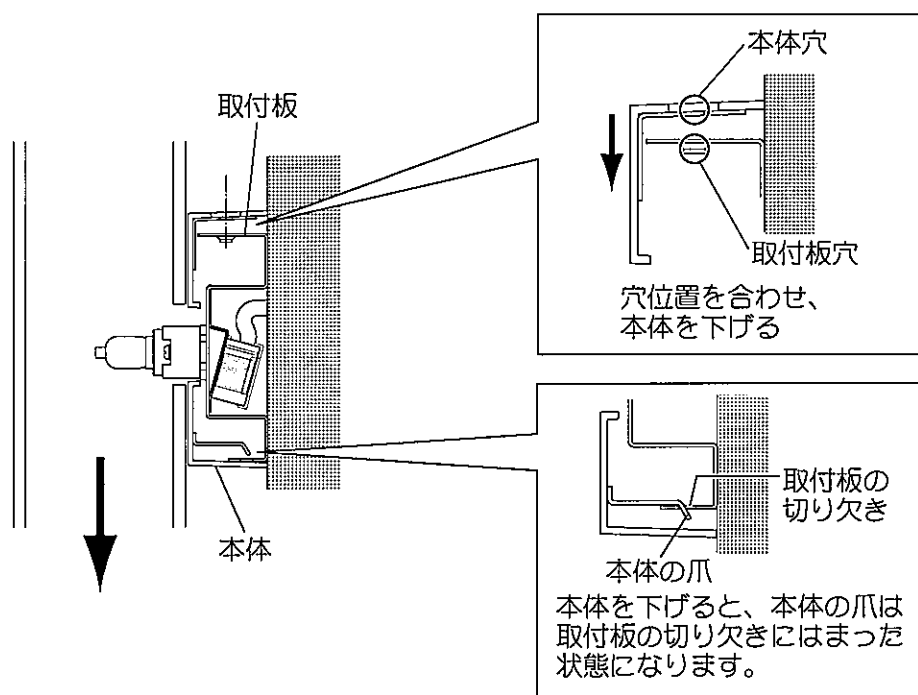
① 本体下側を取付板下側に合わせ、軽く壁面に押しあてる



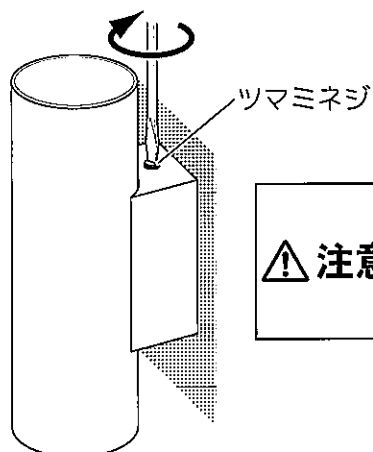
注意

取付板に本体を取り付ける際、本体にランプが接触しないようしてください
ランプ破損の原因となります。

② 本体と取付板の穴位置を合わせ、本体を下げる



③ ツマミネジを手で仮止めしてから、
マイナスドライバー等でツマミネジを確実に締め付ける



注意

ツマミネジはマイナスドライバー等
で確実に締め付けてください
締め付け不足の場合、器具の
がたつきの原因となります。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

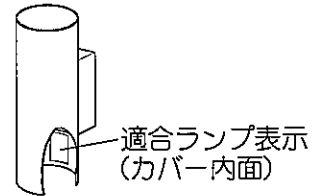
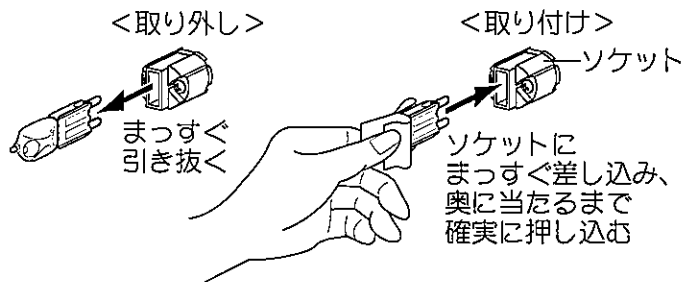
- ランプは器具表示のOSRAM製ランプをお求めください。
- ランプの種類は器具に表示しています。
間違った種類・ワット数のランプを使用すると、火災の原因となります。

1 ツマミネジを工具で外し、取付板から本体を外す

☞ 5ページ「照明器具を取り付ける」 7 の逆の手順で外す。

2 ランプを交換する

- ・ランプ取り付けの際、ランプを素手や汚れた手袋で触れない。
- ・ランプ表面が黒化してくるとランプの寿命です。早めの交換をお勧めします。
(補修品名: JD110V40W/F/G9/P)



警告

ランプ取り付けの際に素手や汚れた手袋でランプに触れないでください
ランプの表面に不純物が付着したまま点灯すると、失透(ガラス結晶構造の変化)によりガラス強度が低下し、火災、破損、けがの原因となります。

3 取付板に本体を取り付ける

☞ 5ページ「照明器具を取り付ける」 7 参照

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全にご使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
 - ・汚れがひどい場合は、石けん水にひたした柔らかい布をよく絞ってふきとり、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- ランプがほこり等で汚れている場合、きれいな布でお手入れしてください。
 - ・そのままご使用されますと発煙の原因となります。
- シンナー・ベンジンなど揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
 - ・変色・破損・劣化の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	付属ランプ
AC100V	OSRAM製 40形ハロゲン電球(HALOPIN)(フロスト・110V用・G 9)

保証とアフターサービス

よくお読みください

保証書について

保証期間はご購入の日より1年間です。

(ランプ等の消耗品は除きます。)

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間

当社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後最低6年間保有しています。

補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
ご購入日を特定いただき、ご購入の販売店まで、品名、品番、ご購入日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。
販売店が修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは
ご購入の販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてのご不明な点は
修理に対するご相談並びにご不明な点は、ご購入の販売店またはお近くのパナソニック電気修理ご相談窓口(別紙一覧ご参照)にお問い合わせください。

パナソニック電気株式会社 インテリア照明事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048